

<b>特集＝パレスチナ・レジスタンス運動の立場</b> .....	1
——「北京宣言」およびパレスチナの Kommunismus 諸党派の声明 『国際主義』編集委員会	
①パレスチナ・レジスタンス勢力による「北京宣言」全文 ——分裂を終わらせ、パレスチナの民族統一を進めるために ファタハ・ハマス・PFLP・DFLP・人民党ほか／訳＝大村歳一	
②パレスチナ解放人民戦線（PFLP）の主張 ——バイデンとネタニヤフの立場に違いはない PFLP中央情報局／訳＝千綿くう	
③パレスチナ共産党（PCP）の声明 ——もはや二国家解決策は解決策ではない マフムード・サーダ（パレスチナ共産党書記長）／訳＝杉林佑樹	
④イスラエル共産党、パレスチナ人民党、ハダシュの立場 ——パレスチナとイスラエルの Kommunists は共同で闘う 訳＝沖江和博	
<b>現代世界の構造把握を明確にしていくための論議の出発点に</b> .....	8
——活動家集団思想運動第56年度総会への問題提起 稲垣博（新聞『思想運動』編集部）	
〈HOWS2023年度後期講座〉 .....	18
<b>人民にとっての科学と専門家とは何か</b> ——中国における「階級」と「民族」の関係 羽根次郎（明治大学教員）	
<b>デジタル・トランスフォーメーション</b> .....	36
——資本家の利潤のためか、人民の必要のためか？ マクス・パパドプロス（ギリシャ共産党中央委員会政治局員）／訳＝杉本芳夫	
〈現代中国の経済分析①〉 .....	52
<b>中国は帝国主義か</b> ——中国の左派の見方 加藤博通（マルクス経済学研究）	
〈現代中国の経済分析②〉 .....	62
<b>中国の株式市場</b> ——社会主義はどのようなものでないかに関する教訓 チャールズ・アンドリュース（アメリカ合衆国共産主義労働者政綱）／訳＝杉本芳夫	
<b>朝鮮半島情勢資料</b> .....	66
——東アジアの戦争危機に対する朝鮮民主主義人民共和国の見方 構成＝『国際主義』編集委員会	
<b>反戦思想と兩岸平和の道を開くために</b> .....	72
——台湾の平和勢力の考えを知る 王智明（台湾中央研究院欧米研究所）／翻訳・解説＝丸川哲史（明治大学教員）	
<b>シェリー、ブレヒト、キンセラの社会主義詩</b> .....	80
——『無秩序の仮装行列』『時代錯誤の行列、あるいは自由と民主主義』『屠殺者の一群』を読む ジェニー・ファレル（文芸批評家・『文化問題』編集委員会）／訳＝杉林佑樹	